

2022年度、2023年度 取締役会実効性評価アンケート調査結果について

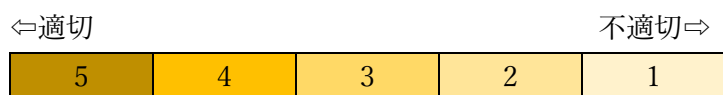
2022年度から2023年度における取締役会実効性評価アンケート結果の推移は以下の通りとなります。

① アンケートの実施要領

対象者：取締役及び監査役の全員（取締役10名 社外取締役1名、監査役1名、社外監査役2名）

方式：無記式アンケート 各設問に対し不適切（1）～適切（5）の5段階評価と自由記述

② 評価結果



4と5の合計（適切と判断）の推移と1と2の合計（不適切と判断）の推移

1. 取締役会の構成に関する質問

(1) 取締役会の構成人数は適切ですか

| | 適切と判断 | 不適切と判断 |
|-------|-------|--------|
| 2022年 | 66.7% | 0% |
| 2023年 | 72.8% | 9.1% |

※ 不適切との判断が1名ありましたが、昨年にくらべて適切との判断が増えました。

(2) 取締役の知識・経験・能力・性別等の観点から多様性が適切に確保されていますか

| | 適切と判断 | 不適切と判断 |
|-------|-------|--------|
| 2022年 | 50.0% | 16.7% |
| 2023年 | 72.7% | 9.1% |

※ 昨年に比べて改善されています。引き続き女性役員の確保についての指摘がありました。

(3) 独立社外取締役の人数・役割は適切ですか

| | 適切と判断 | 不適切と判断 |
|-------|-------|--------|
| 2022年 | 58.3% | 16.7% |
| 2023年 | 63.6% | 18.2% |

※ 昨年と比べて大きな変化はありませんでした。

2. 取締役会の運営に関する質問

(1) 取締役会の開催頻度は適切ですか

| | 適切と判断 | 不適切と判断 |
|-------|-------|--------|
| 2022年 | 91.7% | 0% |
| 2023年 | 100% | 0% |

※ 昨年と同様に適切との判断であり、全員一致となりました。

(2) 取締役会の付議事項の数及び内容は適正ですか

| | 適切と判断 | 不適切と判断 |
|-------|-------|--------|
| 2022年 | 83.3% | 8.3% |
| 2023年 | 91.0% | 9.1% |

※ 昨年に比べて改善されています。

(3) 取締役会付議事項一つ当たりの審議時間は適切ですか

| | 適切と判断 | 不適切と判断 |
|-------|-------|--------|
| 2022年 | 83.3% | 0% |
| 2023年 | 72.8% | 9.1% |

※ 適切と判断が7割を超えていますが、昨年に比べて審議時間をもう少し持った方がよいという結果になりました。

(4) 取締役会資料は質的・量的の観点で適切ですか

| | 適切と判断 | 不適切と判断 |
|-------|-------|--------|
| 2022年 | 66.6% | 0% |
| 2023年 | 90.6% | 0% |

※ 昨年に比べて改善されています。

(5) 取締役や監査役には、取締役会資料を事前に検討する時間が十分に与えられていますか

| | 適切と判断 | 不適切と判断 |
|-------|-------|--------|
| 2022年 | 33.3% | 25.0% |
| 2023年 | 54.6% | 18.2% |

※ 昨年に比べて改善が見られますが、適正との判断は半数強に止まります。

(6) 取締役会の審議中、社外取締役、取締役、社外監査役、監査役が自由に発言できる雰囲気となっていますか

| | 適切と判断 | 不適切と判断 |
|-------|-------|--------|
| 2022年 | 83.3% | 0% |
| 2023年 | 90.9% | 0% |

※ 昨年と同様に適切との判断です。

(7) 財務報告に係る内部統制やリスク管理体制の整備・運用について十分に議論されていますか

| | 適切と判断 | 不適切と判断 |
|-------|-------|--------|
| 2022年 | 50.0% | 16.7% |
| 2023年 | 54.6% | 0% |

※ 昨年に比べ若干の改善は見られますが、適切との判断は半数強に止まります。

3. 経営全般に関する質問

(1) 株主の平等性を確保するために、情報の迅速かつ、適切な開示が適切に行われていますか

| | 適切と判断 | 不適切と判断 |
|-------|-------|--------|
| 2022年 | 75.0% | 0% |
| 2023年 | 72.8% | 0% |

※ 昨年とほぼ同じ結果になりました。

(2) 持続的な成長と中長期的な企業価値向上のため、中期経営計画の策定は十分に議論されていますか

| | 適切と判断 | 不適切と判断 |
|-------|-------|--------|
| 2022年 | 91.7% | 8.3% |
| 2023年 | 80.0% | 0% |

※ 昨年と比べて適切と不適切を総合すると大きな変化はありませんでした。

(3) 株主への利益還元は適切に行われていますか

| | 適切と判断 | 不適切と判断 |
|-------|-------|--------|
| 2022年 | 91.6% | 0% |
| 2023年 | 100% | 0% |

※ 昨年と同様に適切と判断であり、全員一致となりました。